

岡山勝廣 後援会だより



創ろうみんなて住みよい六ヶ所村を

第11号

平成18年3月

発行元 岡山勝廣後援会 〒039-3215 六ヶ所村大字倉内字笹崎 1031-11

TEL 0175-74-2557 (FAX兼)

ホームページ: <http://www.kokayama.com/>

トピックス

- 1 岡山勝廣さん、一般質問に立つ
高齢社会に対応した人材活用策について (2ページ)
- 2 高齢者福祉について (2ページ)
- 3 わが村の県立高等学校
「六ヶ所高校」について (3ページ)
- 4 東奥日報にて (1ページ)
- 5 六ヶ所村平成18年度予算について (4ページ・別紙2枚)
- 6 お知らせ(乳児保育) (1ページ)

岡山勝廣さんが

3月6日開催の村議会3月定例会において、本年度3回目(通算8回目)の一般質問を行ないました。
また、六ヶ所村の平成18年度予算が提示承認されましたので、そちらについてもお知らせ致します。



お知らせ

4月から千歳平保育所にて乳児保育を開始しました。詳しくは 74-2233 千歳平保育所までご連絡下さい。



東奥日報(3月22日)に岡山勝廣さんのコメントが掲載されました。

(前略) 岡山議員は「再処理工場はまだ環境に影響を与える状況にない。私も牛を飼い、乳製品を造っているが、再処理工場のせいで売れなくなったことはない」と話し「自ら危険性を消費者に投げかけていると聞いており、契約解除の責任はその人にある。惑わされず毅然(きぜん)とした態度で事業を進めて」と原燃を激励した。他の議員も「なぜ、今賠償請求なのか。単に反対のための手段ならば、村の農業者が大変な迷惑を被る」と語った。

**① 高齢化対策としての高齢者の
具体的な人材活用策について**

吉村長

の回答

村はこれまで高齢者の持っている豊富な経験や技術の習得に努め、地域社会に貢献できる環境作りに取り組み、更には高齢者が生き甲斐のある生活に役立てることが出来るよう様々な対策を講じてきているところであります。また、数年前から村民の強い要望があつた、六ヶ所村シルバー人材センターについては関係者の御理解と御協力によりまして、昨年10月に設立し、同時に六ヶ所村社会福祉協議会にその業務を委託しているところであります。

少子高齢化少子高齢化が急速に進展している中、定年退職者等の高齢者の要望に応じた補助的、短期的な就業の機会を確保し、高齢者が習得している技術、経験を活用して社会に貢献するとともに、生き甲斐と今後における生活の指針として役立て、福祉

の向上と健康増進を図り、活力ある地域社会作りを目指すこととしております。

対象者は村内に在住する60歳以上の方で、センターに会員として技術や経験のある職種等も併せて平成18年2月現在で31名が登録しており、これまで車両誘導員および除雪作業員として、延べ100名を超える依頼を受けその作業に当たっております。しかし、センターの設立は10月末で年度途中と冬場のため作業等の依頼が少なかつたと思われまふ。今後とも村内外の公共および民間の団体、個人に対して、シルバー人材センターのPR等の周知徹底を図り、その目的に添い高齢者の活用を積極的に取り入れて参りたいと考えております。

また、先般の議会において岡山議員から御提言のありました子供たちの通学等における事件の発生防止対策の一環として、シルバー人材センターの活用を図り安全に安心して登下校が出来るよう新年度から実施に向けて、現在教育委員会をはじめ関係者と協議をしているところであります。

② 六ヶ所老人福祉センター及び六ヶ所村地域交流センターの休館日の縮小、廃止による年中無休利用の実現と、村内温泉施設の割引利用制度の実現について

吉村長

の回答

老人福祉センター及び地域交流ホームの管理運営業務については、六ヶ所村社会福祉協議会に委託をし、主な委託業務としては、施設及び設備の維持管理、施設内外の清掃、公衆浴場の運営管理等であり、施設の使用できる時間や休館日については、村条例によって定められており、時間は午前9時～午後9時まで、休館日は毎週月曜日と年末の12月29日から1月3日までとなっております。



さて、お尋ねの休館日の縮小と、廃止による年中無休利用に実現については、まず、その期間の利用者がどの程度あるのか、更には施設の管理上可能なか現在のところ毎日午後9時以降は簡単な清掃をし、休館日の月曜日には、浴槽、風呂場も含めて大がかりな清掃をしているところでありますが早急に村民の意向等を踏まえ調査の上検討してみたいと考えております。

また、入浴料の割引制度の提案については本職も同感であり、様々な角度から検討した結果、高齢者が入浴の回数を増やすことで家での閉じこもりを解消し、健康増進と心の健康を保つため、18年度から村内在住の70歳以上の方々に対して1里あたり年間50回を限度として村内4施設(老人福祉センター)地域交流ホーム、六ヶ所温泉、ろっかぼっか)の入浴料を無料とするための予算を今回お願いしているところであります。なお、そのためのバスを配車計画しておりますので何卒御理解を賜りますようお願い申し上げます。

**2・わが村の県立高等学校
「六ヶ所高校」について**

わが村にある「六ヶ所高校」は昭和53年の開校以来、平成17年度で創立28年となります。開校初年度は入学者数125名3学級でしたが、その後は入学者数がほぼ100名前後でしたが、平成2年からは100名を超える事は無く、平成14年は44名、平成15年55名、平成16年33名、平成17年32名でした。

近年の県立高等学校の統廃合は、「1学年2学級が維持できない状態が3年続き、その後も入学が見込まれない場合は、分校化や統合を検討する必要がある」となっており、わが村の「六ヶ所高校」において平成18年度はその存続が危ぶまれておりました。しかしながら、成田校長や「六ヶ所高校」の教職員皆さんのご努力の甲斐もあり、県立高等学校入学試験1次試験合格者が約50名、2次試験申込者が約10名とおよそ60名以上の新入学生が期待できると聞いております。

さらに、平成16年7月に六ヶ所高等学校後援会会長の橋本猛一氏を発起人代表とした六ヶ所高等学校存続検討委員会が発足、平成17年11月に村内企業の有識者で組織された同協議会検討部会が設立され、わが村の「六ヶ所高校」の将来像について検討されております。

このようにわが村の「六ヶ所高校」は頑張っております。後援会会員の皆さんにおかれましては、岡山勝廣同様、「六ヶ所高校」への温かい支援を賜りますようよろしくお願い致します。



岡山 勝廣

六ヶ所村平成18年度予算について

平成18年度六ヶ所村一般会計予算構成が決定しました。まず歳入に關しまして総額約106億円となり、その構成は、村民の皆様や地元企業が村に対して納める村税が約60億円で歳入全体の約56%を占めております。そして国が自治体に対して用途を指定している国庫支出金が約17億円で全体の16%、その他約29億円で28%となっており、(別紙参照)。この一般会計予算に、特別会計予算約57億円を加えた163億円が、今年度の六ヶ所村の予算となりますわけです。

今年度予算を前年度と比較してみると、一般会計については15億円の減となりました。特別会計予算で見ますと、農業集落排水事業特別会計が前年度に比べ約20%減の0.9億円、下水道事業特別会計が約13%減の約8.3億円となっております。また、今年度は土地区画整理特別会計が大幅に増額され7.6億円となりました。

特別会計予算集計表

平成18年度

会計名	18年度当初予算	17年度当初予算	比較	備考
一般会計	106億7000万	122億2000万	15億5000万	前年度比 12.7%
特別会計				
国民健康保険特別会計 (事業)	11億5619万6千	11億2394万9千	3224万7千	前年度比 2.9%
老人保健特別会計	8億7976万1千	8億2775万1千	5201万	前年度比 6.3%
国民健康保険特別会計 (尾駁施設)	5億3995万5千	5億5724万2千	1728万7千	前年度比 3.1%
国民健康保険特別会計 (千歳平)	8083万1千	8220万5千	137万4千	前年度比 1.7%
農業集落排水事業特別会計	9040万5千	1億1273万8千	2233万3千	前年度比 19.8%
下水道事業特別会計	8億310万9千	9億2047万8千	1億1736万9千	前年度比 12.8%
介護保険特別会計 (保険事業)	7億6311万1千	7億6620万3千	309万2千	前年度比 0.4%
定住促進特別会計	1千	6億5352万2千	6億5352万1千	
土地区画整理特別会計	7億5103万6千	4516万7千	7億586万9千	前年度比 1562.8%
水道事業会計	6億3830万5千	7億2911万4千	9080万9千	収益的予算 2億6911万1千円 前年度比 2.5% 資本的予算 3億6919万4千円 前年度比 20.9%
合計	163億7271万	180億3836万9千	16億6565万9千	前年度比 9.2%